年間授業計画　新様式例

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科　　国語　　科目　論理国語

教　科：　国語　　科　目：　論理国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　5 組

教科担当者：

使用教科書：（ 大修館書店　新編論理国語　　）

教科　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】・論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、自分の考えが的確に伝わるように文章の構成や展開を工夫することがで

【学びに向かう力、人間性等】・さまざまな文章に接することで、生活や人生についての考えを深め、人間性を豊かにしようとする。

科目　論理国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・文中の常用漢字や語句の意味を理解し、適切に使用することができる。 ・具体と抽象について理解し、文中の論理展開や筆者の主張について、的確に理解し、それについての自身の考えを適切に表現することができる。	論理と出会う 具体と抽象 演習	○	○	○	・常用漢字を文や文章の中で活用できる。 ・本文中やそれに関連する語句の意味を理解し、適切に使用することができる。 ・文章の論理展開を的確に理解できる。 ・文中の筆者の主張を根拠を踏まえて適切に理解できる。 ・積極的に授業に参加し、内容を理解しようとしている。	○	○	○	8
	・文中の常用漢字やる語句の意味を理解し、適切に使用することができる。 ・対比表現について理解し、文中の論理展開や筆者の主張について、的確に理解し、それについての自身の考えを適切に表現することができる。	対比をとらえる 演習	○	○	○	・常用漢字を文や文章の中で活用できる。 ・本文中やそれに関連する語句の意味を理解し、適切に使用することができる。 ・文章の論理展開を的確に理解できる。 ・文中の筆者の主張を根拠を踏まえて適切に理解できる。 ・積極的に授業に参加し、内容を理解しようとしている。	○	○	○	10
2学期	・文中の常用漢字やる語句の意味を理解し、適切に使用することができる。 ・主張と根拠について理解し、文中の論理展開や筆者の主張について、的確に理解し、それについての自身の考えを適切に表現することができる。	主張をつかむ 演習	○	○	○	・常用漢字を文や文章の中で活用できる。 ・本文中やそれに関連する語句の意味を理解し、適切に使用することができる。 ・文章の論理展開を的確に理解できる。 ・文中の筆者の主張を根拠を踏まえて適切に理解できる。 ・積極的に授業に参加し、内容を理解しようとしている。	○	○	○	12
	・文中の常用漢字やる語句の意味を理解し、適切に使用することができる。 ・情報を比較、整理し、文中の論理展開や筆者の主張について、的確に理解し、それについての自身の考えを適切に表現することができる。	比べて読む 演習	○	○	○	・常用漢字を文や文章の中で活用できる。 ・本文中やそれに関連する語句の意味を理解し、適切に使用することができる。 ・文章の論理展開を的確に理解できる。 ・文中の筆者の主張を根拠を踏まえて適切に理解できる。 ・積極的に授業に参加し、内容を理解しようとしている。	○	○	○	10
3学期	・文中の常用漢字やる語句の意味を理解し、適切に使用することができる。 ・複数の文章を比較し分析することについて理解し、文中の論理展開や筆者の主張について、的確に理解し、それについての自身の考えを適切に表現することができる。	視点をかえて 演習	○	○	○	・常用漢字を文や文章の中で活用できる。 ・本文中やそれに関連する語句の意味を理解し、適切に使用することができる。 ・文章の論理展開を的確に理解できる。 ・文中の筆者の主張を根拠を踏まえて適切に理解できる。 ・積極的に授業に参加し、内容を理解しようとしている。	○	○	○	9
	・文中の常用漢字やる語句の意味を理解し、適切に使用することができる。 ・筆者の主張について的確に理解し、学習内容と実生活を引きつけて考え、自身の考えを適切に表現することができる。	未来に目をむけて 演習	○	○	○	・常用漢字を文や文章の中で活用できる。 ・本文中やそれに関連する語句の意味を理解し、適切に使用することができる。 ・文章の論理展開を的確に理解できる。 ・文中の筆者の主張を根拠を踏まえて適切に理解できる。 ・積極的に授業に参加し、内容を理解しようとしている。				9 合計 58